

トヨタ純正

フェンダアーチモール

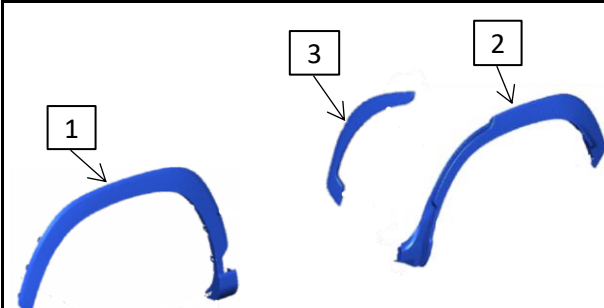
取付要領書

このたびはトヨタ純正「フェンダアーチモール」をお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、「フェンダアーチモール」の取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品番

75601-16020, 75602-16020, 75605-16020, 75606-16020, 75075-16020, 75076-16020

構成部品

	No.	品名		品番	個数
	1	フェンダ アーチモール (フロント)	RH	75601-16020	1
			LH	75602-16020	
	2	フェンダ アーチモール (リア)	RH	75605-16020	
			LH	75606-16020	
	3	フェンダ アーチモール (リアドア)	RH	75075-16020	
LH			75076-16020		

取付に必要な工具等

- ・一般工具、脱脂剂等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】、赤外線ランプ、保護テープ
ウエス、布等

トヨタ自動車株式会社

取付上の注意事項

この取付け要領書では安全な作業をしていただく為、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています



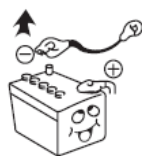
注意・・・・・・注意事項を守らないと事故につながったり、けがをしたりする等の恐れがあることを記載しています

注意・・・・・・注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています

- (1) 車両を水平な場所に停車してパーキングブレーキを引き、輪留めを確実に行ってください。
- (2) 車両部品の取りはずしに際しては、タッピング・スクリューやボルト、ナット類を紛失しないよう部品毎に整理し、復元作業時に間違いのないよう配慮してください。また、車両及び取りはずした部品に傷をつけないよう取り扱いには充分注意してください。
- (3) 付属(指定)のランプ、スイッチ、リレー、ハーネス等を改造したりしますと、車両火災等重大事故の原因になることがあります。
- (4) 車両との接続は、専用コネクター等の接続端子を使って、確実に接続してください。車両火災等の原因となることがあります。
- (5) バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品があります。
作業終了後には必ず初期化作業を行ってください。
- (6) 車両部品の脱着及び車両への取り付け時の傷付き防止の為、必ず保護シートの上で作業を行ってください。

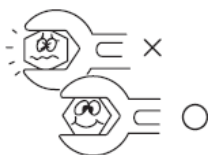
取り付ける前に

- バッテリーの(－)側ケーブルをはずす

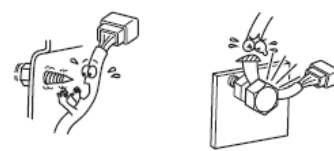


部品の取り付けは

- 寸法にあった工具を使う



- 裏側に注意し、ハーネス噛み込みに注意する



配線は

- コネクターは本体を持てはらず



- 車両ハーネスとまとめたり、クランプを使用して固定する



- コネクターは確実に接続する



- 無理に引っ張らない



- バリ・エッジ部はガムテープ等で保護する



- グロメットから配線する場合は、防水処理を完全にする



- 車両部品が確実に復元できるようハーネスを処理する



クランプは

- はだか線にはクランプしない

- 余った部分をカットする

- カットした末端が他のハーネスと接触しないように注意する

- コネクターを異音がしないようにクランプする



取り付け完了後は

- 取りはずした車両部品は確実に復元する



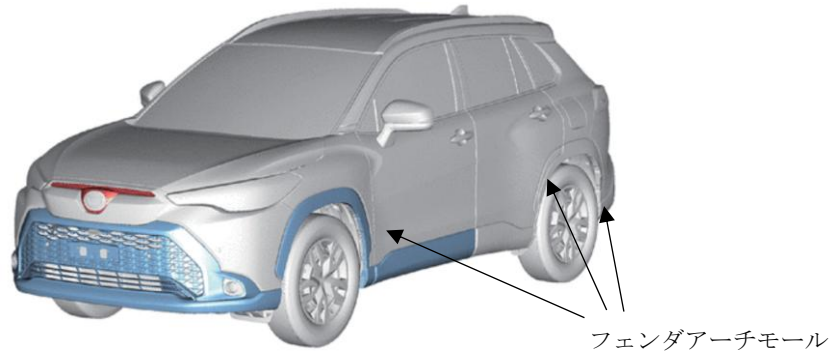
注意

- ・バッテリー接続中に作業を行う場合は、エアバックセンサー等に衝撃を与えないよう充分注意してください。
- ・バッテリーの(－)側ケーブルをはずしてから、90秒間は作業を始めないでください。
エアバックシステムは、バックアップ電源を備えている為、90秒以内に作業を開始するとエアバックが展開する可能性があります。

始業点検

ブレーキランプ、バックアップランプ等、電気系統の作動確認を実施してください。

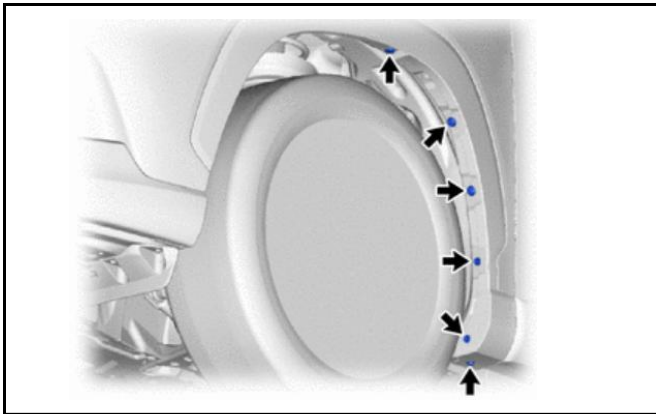
概要図



車両部品の取りはずし

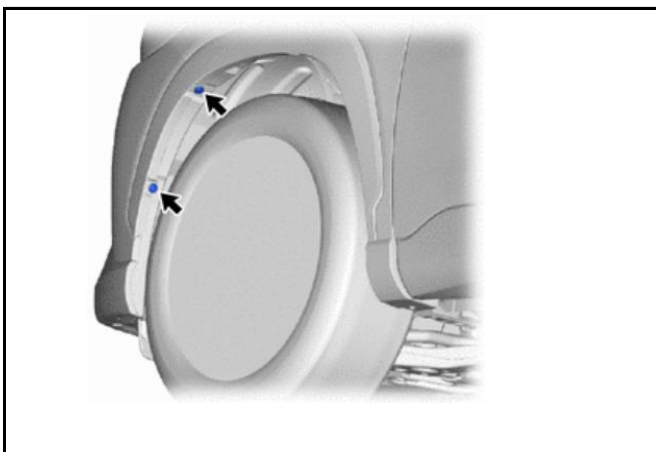
※本手順はLH側を示す。RH側はLH側と同じ手順で行う。

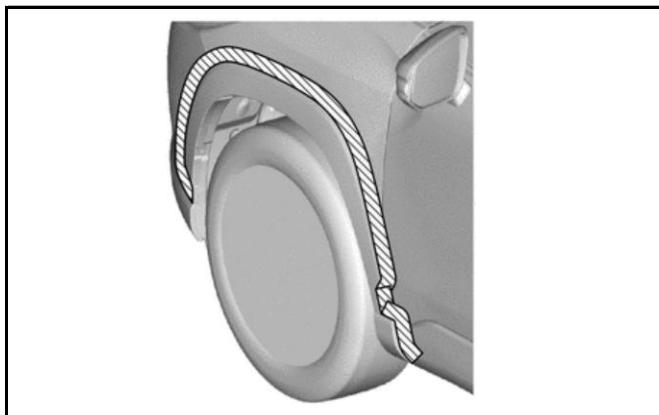
1. フロントフェンダー部



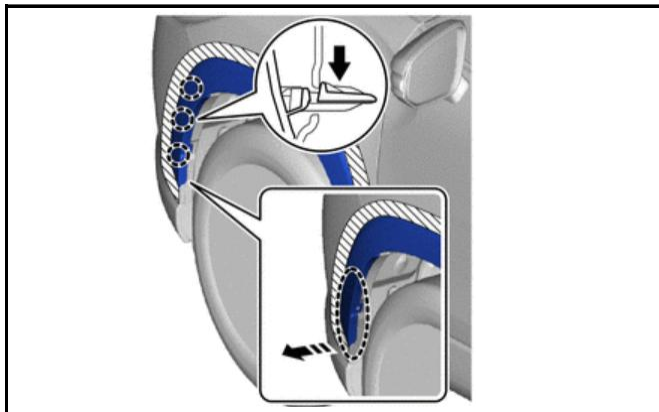
1. フェンダアーチモールの取り外し

- i. スクリュ、クリップ5個およびグロメット2個を取り外す。





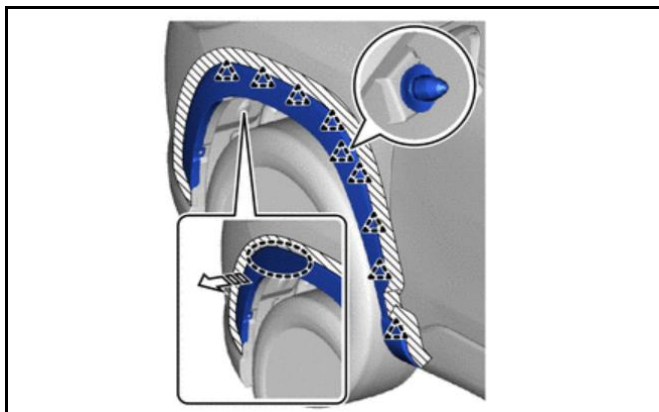
ii. 保護テープを貼る



iii. フェンダーアーチモールの端をめくり
フェンダーアーチモールの裏から
爪の嵌合を外す。

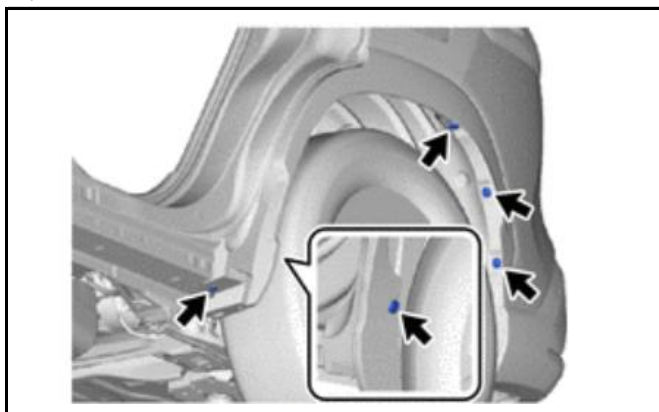
⚠ 注意

爪の損傷を防ぐため、無理に
引っ張らないでください。

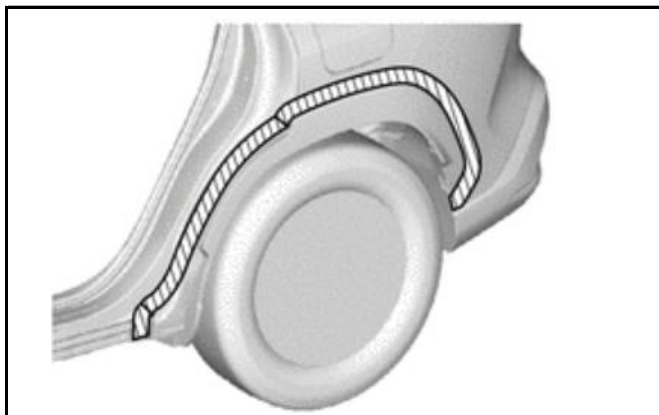


iv. クリップの嵌合を外し、
フェンダーアーチモールを取り外す。

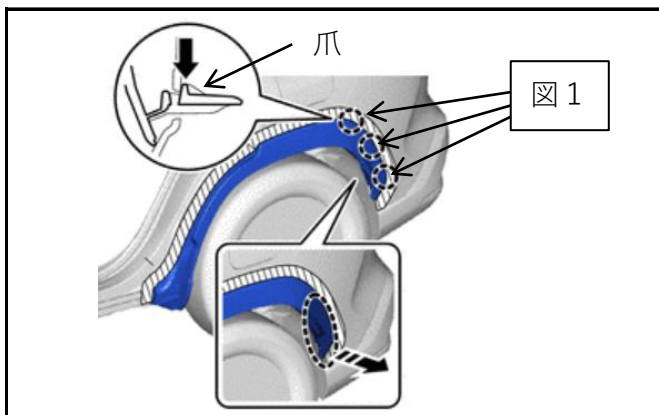
2. リアフェンダー部



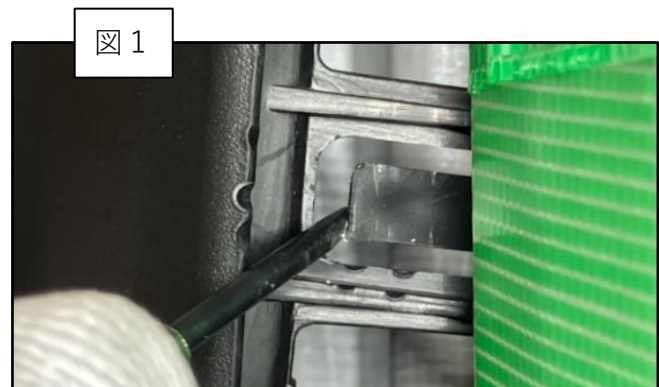
i. スクリューおよびクリップ4個を
取り外す。



ii. 保護テープを貼る。

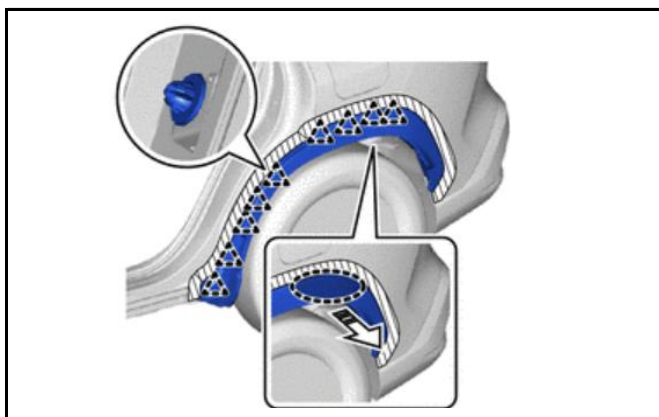


iii. 矢印部分を指で押し、爪の嵌合を外す。
マイナスドライバーなどを使用し、
爪部に差し込み、爪を引っ張り上げ、
嵌合を外す。



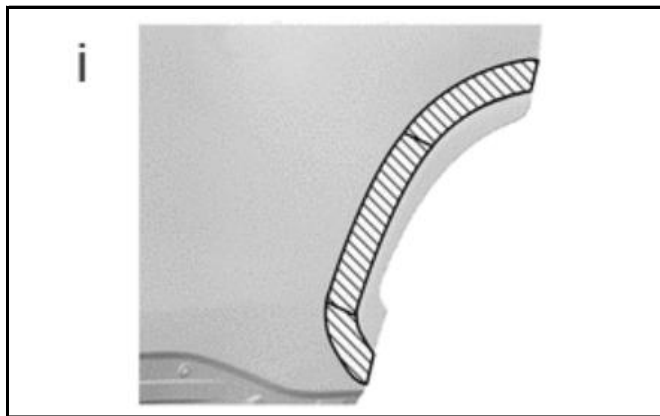
⚠ 注意

爪の損傷を防ぐため、無理に引っ張らないでください。

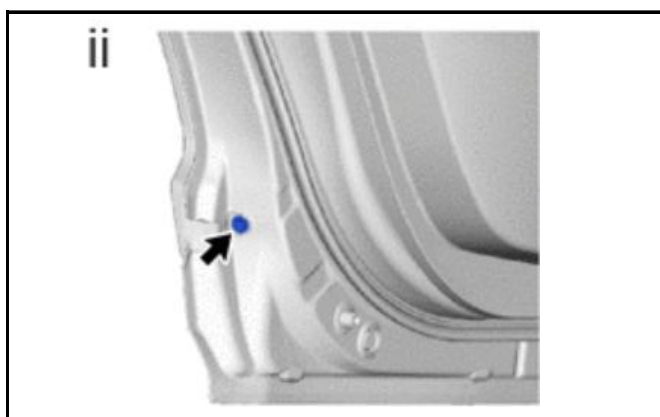


iv. クリップの嵌合を外し、
フェンダーアーチモールを
取り外す。

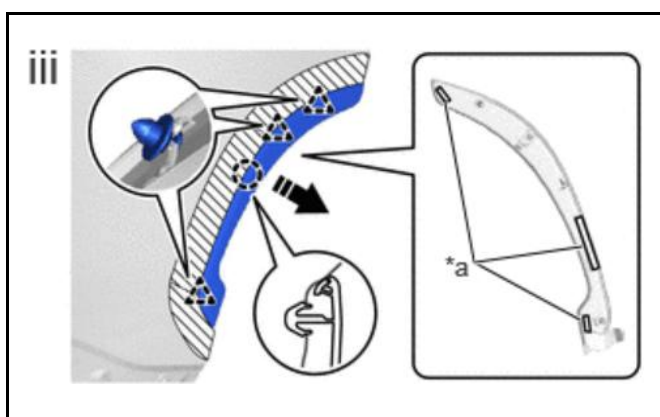
3. リアドア部



- i. フェンダーアーチモール周辺に保護テープを貼る。



- ii. スクリュ 1 個を取り外す。

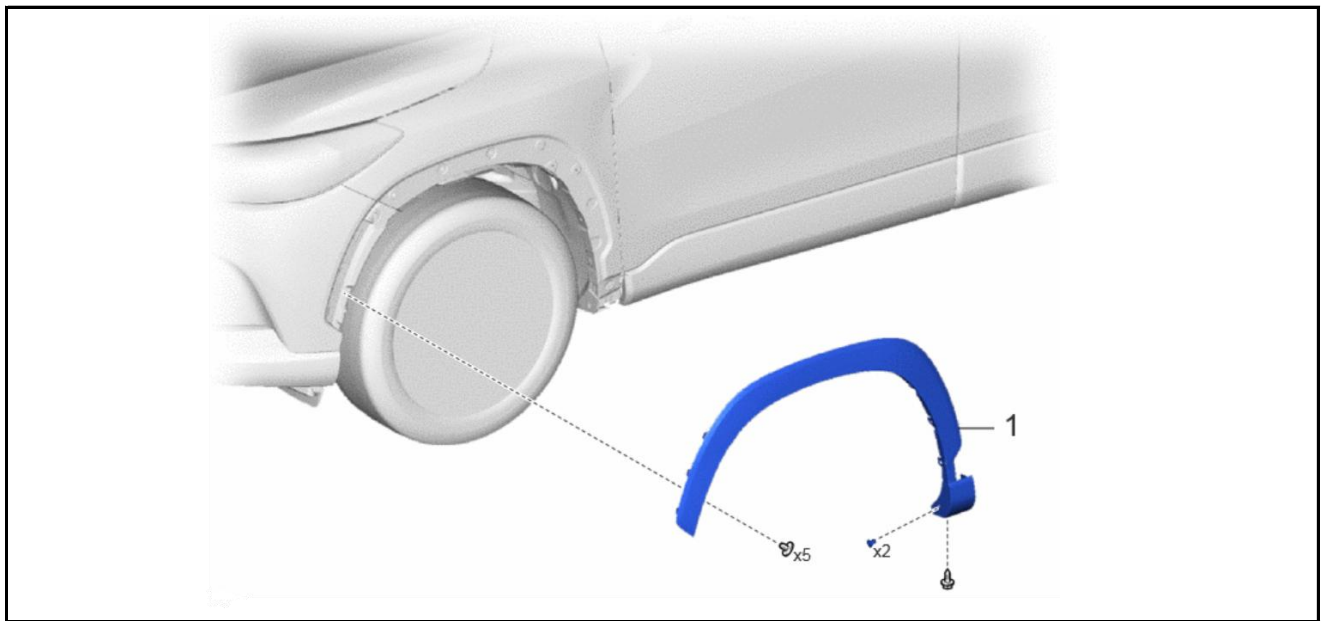


- iii. クリップおよび爪の嵌合を外し、フェンダーアーチモールを取り外す。

フェンダーアーチモール取り付け

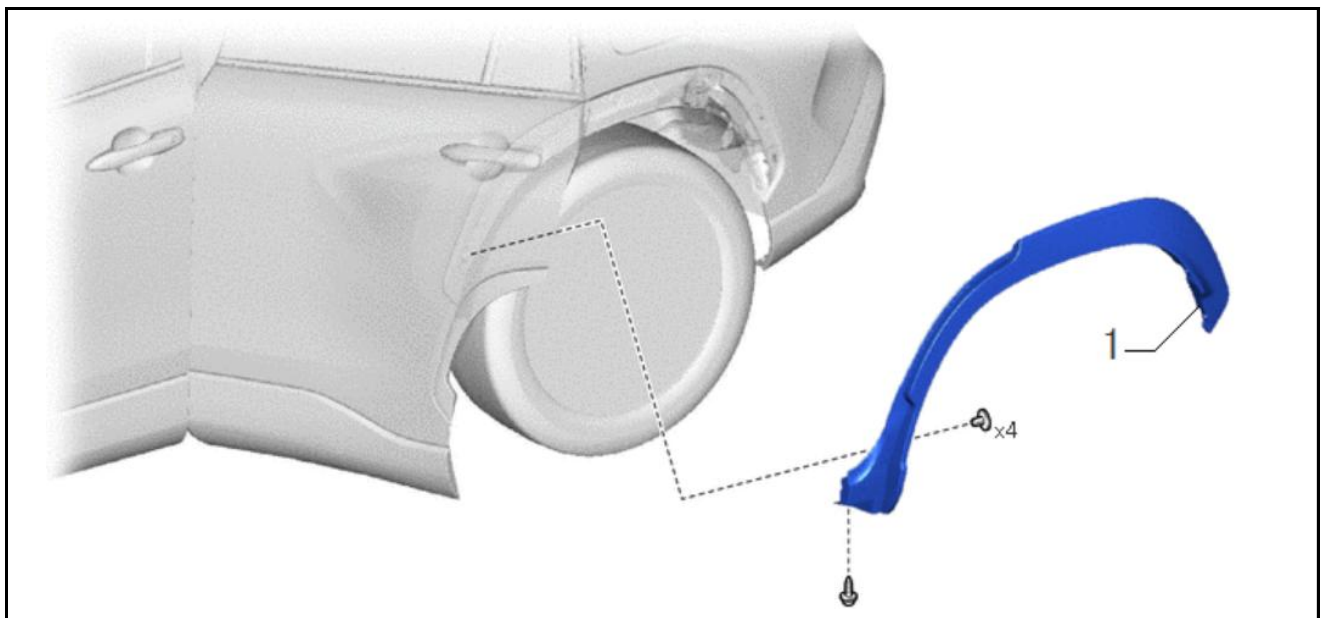
※本手順はLH側を示す。RH側はLH側と同じ手順で行う。

1. フェンダーアーチモールを取付ける。
2. スクリュ、クリップ5個、グロメット 2 個を取付ける。

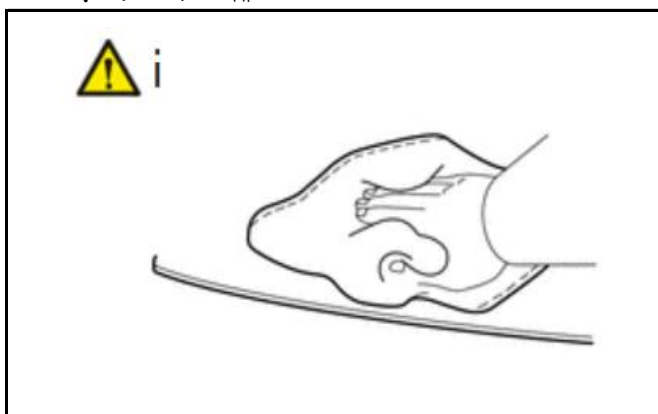


1. フェンダーアーチモールを取付ける。

2. スクリュ、クリップ4個を取付ける。

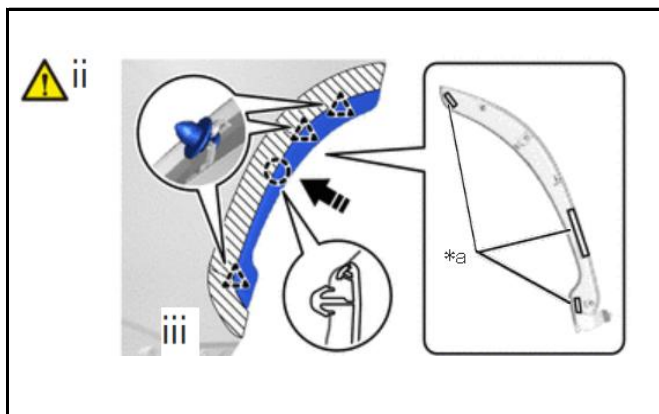


1. リアドア部

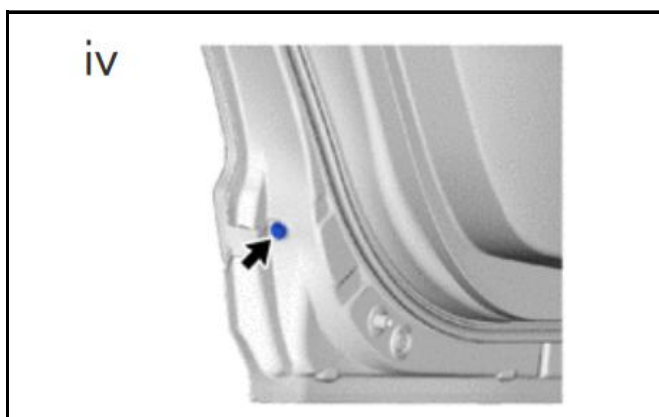


i. 取付け面清掃。

- ・ 赤外線ランプなどで車両取付け面に残った両面テープを暖める。
- ・ 赤外線ランプなどで暖めた状態で残った両面テープを布なのでこすり除去する。
- ・ 脱脂剤等を使用して、取付け面の清掃をする。



- ii. 両面テープの離型紙を接着面に触れない
 様にして剥がし、爪およびクリップを
 嵌合させ、取り付け、両面テープを
 圧着する。
 (49×10^4 N/m² (5kgf/cm²)以上)



- iv. スクリュで締結する。

MEMO